

グローバル文化シンボルとしての 「鯉のぼり」世界遊泳

- 1 伝統行事としての「鯉のぼり」遊泳
- 2 国際交流としての「鯉のぼり」遊泳
- 3 グローバル文化シンボルとしての
「鯉のぼり」遊泳

1 伝統行事としての「鯉のぼり」遊泳

鯉のぼりの起源は江戸時代であるが、節句行事としては、奈良・平安時代から始められた。

奈良・平安時代

端午の節句 (5月5日) 災い (邪気) を
払う行事 (菖蒲やよもぎなどの植物)

鎌倉時代

菖蒲と尚武 男子に兜や太刀を贈る
武家の幟

江戸時代

武士たちは、世継ぎの子どもにとって重要な
行事武者のぼり



武家の幟

鯉のぼりの起源 文献として「俳諧続清鈔」の句の挿絵



織の招き



「俳諧続清鈔」1745年

枯木の杜にさわぐや紙織

江戸時代中期

武士の幟に商人らも
吹流しを掲揚
鯉の滝登りなど絵が描かれ、
鯉のぼりに発展



歌川広重「名所江戸百景」水道橋駿河台
1857年



最近では、個人宅よりも地域観光等の目的で、公園、山川、観光施設等で掲揚されている傾向がある。加須市はジャンボ鯉のぼりを町おこしで掲揚している。

2 国際交流としての「鯉のぼり」遊泳

(1) 万博と鯉のぼり

世界で初めて鯉のぼりの掲揚がなされたのは、ウイーン万国博覧会の日本庭園。

1873年5月1日～10月31日



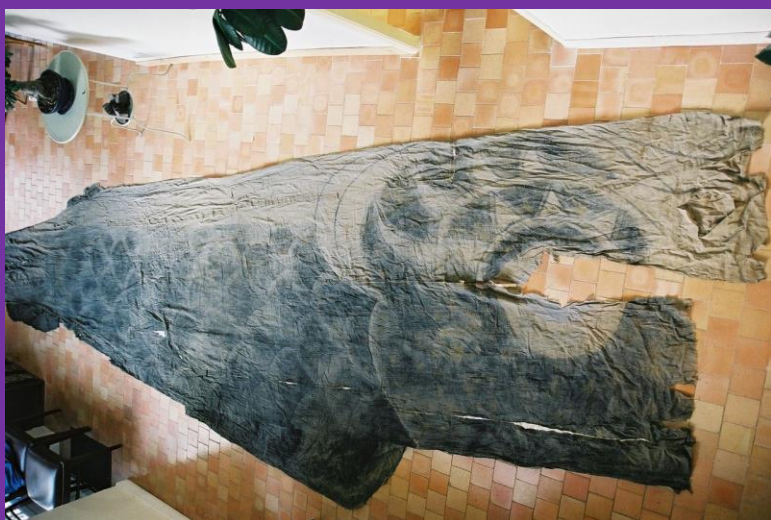
大阪万博1970年
岡本太郎制作鯉のぼり



World's Columbian Exposition
Expo 1893 Chicago 宇治平等院
を模した日本館の正面に掲揚。

(2) クレマンソーと鯉のぼり

1919年頃 当時のフランス首相の
ジョルジュ・クレマンソーが、彼の
別荘地のサン・ヴァンサン・シェル・
ジュールに鯉のぼりを掲揚した。



クレマンソーの別荘に最初に掲揚された
鯉のぼりの一部



サン・ヴァンサン・シュル・ジュール



Musée Clemenceau / クレマンソー記念館 パリ16区
地下鉄パツツー駅下車。5月には鯉のぼりが掲揚されます。



クレマンソーの別荘では毎日掲揚されています。

(3) 国際友好鯉のぼりの会と鯉のぼり



Mein 2. Esperanto-Schülerlehrgang
(Edith 3. von rechts). Oben die
damals eben aus Japan von Eiichi
Tsuchii gesandten „Koi-no-bori“
(Karpfen aus Tuch).

1930年代 ドイツ マールバッハの小学校での鯉のぼり
英一氏と親友であったヨハネス・シュレイダー（小学校校
長）の手紙。

「国際友好こいのぼりの会 (International Goodwill
“Koinobori” Society) 1934年3月設立 (土井英一氏提唱)

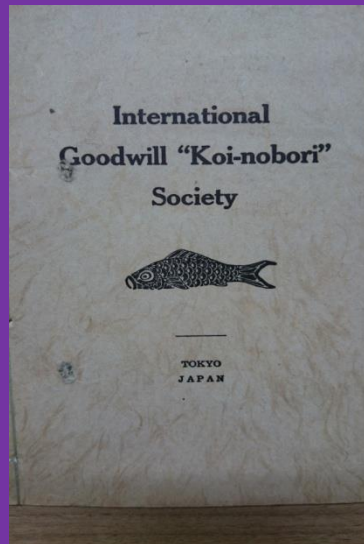


土井英一 (1909-1933)
土井晚翠 (1871-1952)

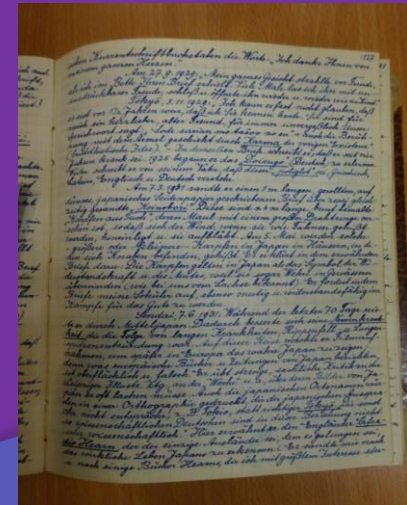
1934年3月14日 東京日日新聞 記事



International Goodwill “Koinobori” Society の鯉のぼり



マールバッハにある英一氏とシュレイダーシ氏の墓碑



シュレイダーシ氏の日記

シュレイダーが英一氏の埋葬の際に墓碑の記載内容

- ◎ Ĉi tie dormas / Eiichi Doi-Tsuchii, / 1909-1933, / nia karega amiko, / kiu amegis Germanujon ĝis sia morto, / sed kies malforta korpo ne permesis al li, / fari la grandan laboron / por la amikiĝo de Germanujo kaj Japanujo / kaj plue de Okcidento kaj Oriento. / Li ripozu en Dio!

- ◎ 「ここにわれらの親愛なる友、ドイツチイ・エイチ眠る。1909—1933。彼はドイツを死に至るまで深く愛したが、
- ◎ その弱い肉体は、ドイツと日本との友好のための、ひいては西洋と東洋の友好のための、大いなる事業をなす
- ◎ ことを彼に許さなかった。彼、神のうらに休みたまえ。」

(4) フランスでの鯉のぼり





服部祐子氏



3 グローバル文化シンボルとしての「鯉のぼり」遊泳

2019年度から万博記念公園にて
「こいのぼり」活動を実施。

5月1日（水）
13:30-15:00
万博記念公園
上の広場平和の鐘付近

新元号の始まりの天空に「世界の平和と文化交流を祈る」ため「こいのぼり」を揚げよう!

こどもたちといっしょに、こどもたちのために

令和元年 5月1日 水
13:30 ~ 15:00 雨天決行
万博記念公園 上の広場
「平和の鐘」付近 大阪府吹田市 千里万博公園 1-1

小さいこいのぼり
無料プレゼント!
(先着 150名様)

- プログラム -
司会：橋高 翔子(せとたかく)元NHK報道リポーター

13:30 開会式 和太鼓演奏「三宅太鼓」和太鼓教育研究所	14:40 「こいのぼり」掲揚式 和太鼓演奏「鯉馬」和太鼓教育研究所 子どもたちの成長と平和の祈念 仕舞「田村」：船栗部 博若基徳 大きい「令和こいのぼり」掲揚 岡本太郎作「KOINOBORI」掲揚
13:40 「こいのぼり」ワークショップ 大小「こいのぼり」作成 「こいのぼり」くくり体験 ミニ「平和の鐘」掛け体験 小さい「こいのぼり」掲揚活動 *参加者の方は、「こいのぼり」作成の際に必要な マシナリ等の用具を持参して下さい。	14:55 開会式 16:30 「こいのぼり」降納

主催 グローバル文化シンボル「こいのぼり」協会 代表：中村 智 (徳島大学教育学部教授、和文教育学会理事長) Mail: t-nakamura@andrew-edu.ac.jp
共催 和文し教育学会 日本の母国文化を継承する会 日本鯉のぼり協会 龍達平和の鐘を守る会 NPO法人和太鼓教育研究所
協賛 関西学院大学グローバル/日本文化研究センター 一般財団法人日本伝統芸術文化財団
協力 関西舞台株式会社 神戸同地域活性化実行委員会

新元号の始まりの天空に世界の平和と文化交流を祈念して「こいのぼり」活動

令和元年5月1日 万博記念公園







令和二年5月5日（火）

天空に世界の平和と文化交流を祈念して
こどもたちといっしょに、こどもたちのために

こいのぼりをあげよう!

日時 令和二年 5月5日(火)
13:30~15:00 (雨天決行)

場所 万博記念公園 上の広場
平和の鐘付近

内容 こいのぼりワークショップ
こいのぼり掲揚
EXPO70ハビリオン前・太陽の塔横
和太鼓の演奏・ワークショップ
ミニ平和の鐘撞きの体験
書道パフォーマンス

小さいこいのぼり
無料プレゼント
(先着150名様)

主催 グローバル文化シンボル「こいのぼり」実行委員会
共催 和文化教育学会 日本の節句文化を継承する会 日本鯉のぼり協会 国連平和の鐘を守る会
NPO 法人和太鼓教育研究所 関西学院大学グローバル日本文化教育研究センター

開催中止

2020年5月5日（火）

万博記念公園 上の広場

令和三年5月5日（水）

天空に世界の平和と文化交流を祈念して
こどもたちといっしょに、こどもたちのために

こいのぼりをあげよう!

日時 令和三年 5月5日(水)
13:15~16:30 (雨天決行)

場所 万博記念公園上の広場
太陽の塔横・平和の鐘付近

内容 10m、岡本太郎、
国連の鯉のぼり等掲揚
撮影と見学は可能

国連鯉のぼり
万博鯉のぼり(フラッフル)

世界遺産
太陽の塔

日時 令和三年 5月5日(水)
13:15~16:30 (雨天決行)

場所 万博記念公園上の広場
太陽の塔横・平和の鐘付近

内容 10m、岡本太郎、
国連の鯉のぼり等掲揚
撮影と見学は可能

主催 グローバル文化シンボル「こいのぼり」プロジェクト (代表 中村 哲)
共催 和文化教育学会 日本の節句文化を継承する会 日本鯉のぼり協会 国連平和の鐘を守る会
NPO 法人和太鼓教育研究所 関西学院大学グローバル日本文化教育研究センター

開催中止

2021年5月5日（水）

万博記念公園 太陽の塔横
上の広場 平和の鐘付近

グローバル文化シンボル「鯉のぼり」プロジェクトの目的

- ① 2025年に「大阪・関西万博」での「鯉のぼり」活動の実施
- ② ニューヨーク国際連合本部での「鯉のぼり」活動の実施
- ③ アフガニスタンを含めた発展途上国の学校での「鯉のぼり」活動の実施

「鯉のぼり」活動の意義

社会的危機状況の現実に向き合う生き方とこれからの地域社会の復興と創造に取り組む人々の活力を生み出す。

Koinobori activity shape the lives of the people in such a way as to confront the reality of the social crisis and to increase the vitality of the people who working on reconstruction and creating community

国内における伝統行事や地域イベントとしての意義だけでなく、世界における文化交流と文化創造を生み出す。

Koinobori Activity is significant not only at local and traditional events in Japan but also as a form of cultural creation and cultural exchange in the world.

鯉のぼり活動への参加依頼

グローバル世界を担う君たちにも世界を泳ぐ鯉のぼりを作成してもらいたい。

本ホームページ「プロジェクト案内」の
閲覧をお願いいたします。



- THE END -

Alicia.K
Alicia.K